

安心・安全

先進システムの標準装備化で、
ドライバーにもっと安心を。

日々の安全運行のために、
衝突回避を支援する機能を搭載。
安全性こそ、トラックに
求められる高性能。

■PCSは、対車両は自車速度約10km/hから作動、対歩行者は自車速度約12~80km/hで作動します。また、道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態などによっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



国内
トラック
初*

*2.0t種トラック。
2016年3月時点。
当社調べ。

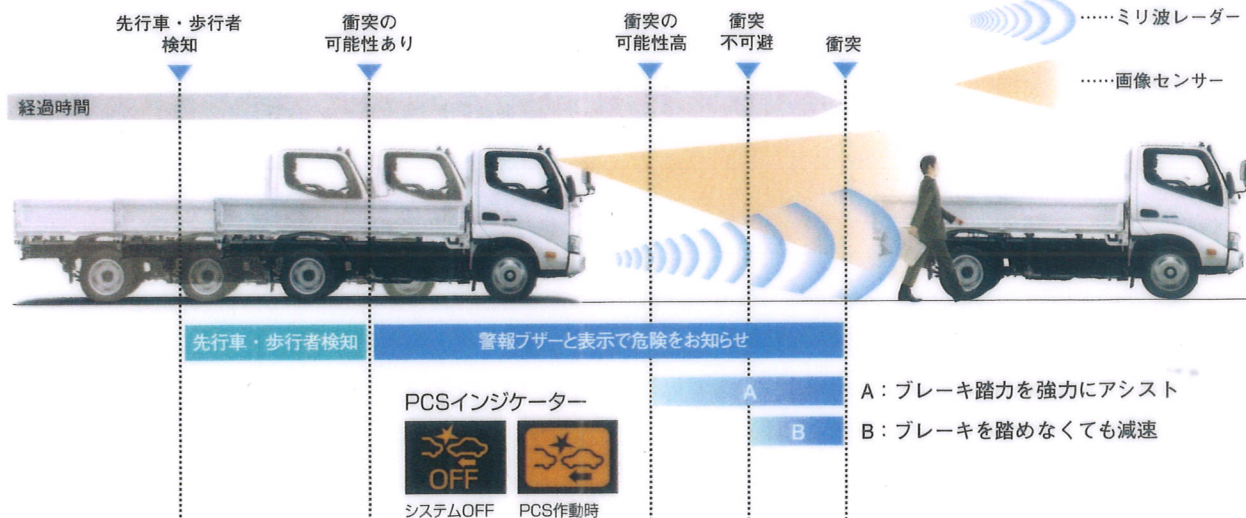
歩行者との衝突回避もサポート。小型トラックにこそふさわしい最先端システム。

PCS※1(プリクラッシュセーフティ)【衝突被害軽減ブレーキシステム】

LPG車を除く全車に標準装備

衝突回避を支援するほか、衝突被害の軽減にも寄与するPCSを新たに搭載しました。日野デュトロでは、走行中に前方を見守るためにミリ波レーダーと画像センサーの2つの「眼」を採用しています。このことで、前方の車両だけでなく歩行者の検出・分析も可能となりました。衝突の可能性が

高い場合は、警報やブレーキ作動で注意。さらに危険が高まると早いタイミングでフル制動し、衝突回避および被害軽減のサポートを行います。また、画像センサーは物体の形や大きさの識別にも優れるため、同時採用された車線逸脱警報において白線(黄線)の検出などにも威力を発揮します。



車線からの逸脱を高精度に検知し、警告。

車線逸脱警報

道路上の白線(黄線)を画像センサーで認識。ドライバーがウインカー操作を行わずに車線を逸脱する可能性がある場合、警報ブザーとインジケータ表示で注意を喚起します。

